



眺望ポイント①  
東京都心部遠望



眺望ポイント②  
田園風景(末長)

# 高津の さんぽみち

## 久本山とお寺めぐり

“久本山”の愛称で知られている溝口駅南口周辺は、古くから多くの寺院、仏閣があり、地域の人たちに親しまれてきたエリアです。近年、交通の便や眺望の良さなどから急速に住宅開発が進んでいますが、山の裏手には、いまだ豊かな自然が残り、訪れる人に安らぎを与えてくれます。名所や史跡を結ぶ小道や坂道は、眺望の変化に富み、ときおり野鳥のさえずりが聞こえ、さわやかに軽快な散策を楽しむことができます。

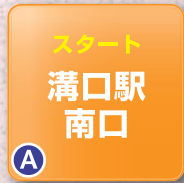
ぜひ一度のんびり歩いては、いかがでしょうか。



## 高津区役所

～ 高津区では、地域の魅力を生かしたさんぽみちを設けています。～

令和3年1月  
企画課044(861)3135



**C 馬坂の庚申塔** (まさかのこうしんとう)  
享和3年(1803年)に建立。この辺りは長坂家の所領地内だった。

**D 久本薬医門公園** (旧岡家あめや北向き地蔵)  
(ひさもとやくいもんこうえん)

江戸時代から八代医者を務めた旧・岡家の敷地跡で、黒沢明監督の映画「赤ひげ」の療養所のモデルとなったといわれている。六代目重孝は、初代高津村村長として、高津地区の基礎づくりに貢献した。そばの庚申塔は三富家が建立したもので、火災で焼死した馬の霊をなくさめるためのもの。庚申信仰より馬頭信仰が強く、両者が完全に習合している。

**F 久本神社** (ひさもとじんじゃ)

昔、久本には杉山神社、神明神社、八幡神社があったが、明治6年(1873年)に一つにまとめ、久本神社にした。天照大神を奉っている。

**J 増福寺** (ぞうふくじ)  
八幡太郎源義家の伝説があり、延命地藏尊、いぼとり地蔵、長江録弥氏作のものなど多くの地蔵がある。

**K 明鏡寺** (みょうきょうじ)  
室町期に実海により建立。明治期に農家による不動信仰が強かった。観世音菩薩がある。先祖供養の三重の塔がある。

**L 杉山神社** (すぎやまじんじゃ)  
古くから末長集落の鎮守としてあがめられてきた。

**N 養福寺** (ようふくじ)  
境内に出羽三山(湯殿山・月山・羽黒山)の供養塔があり、右隣には六地蔵が立ち並んでいる。

**大蓮寺** (だいにれんじ)  
準西国稲毛三十三所観音霊場札所第二十二番。

**龍台寺** (りゅうだいじ)  
慶安2年(1649年)に寄進された石燈籠がある。健気で優しい代官のために建てられたという。武相不動尊二十八所観音霊場札所第五番。

**薬師院** (やくしいん)  
明暦元年(1655年)若き盤珪永琢が初めて江戸入りした時にわらじを脱いだ寺。かつては尼寺であった。

**新作八幡宮** (しんさくはちまんぐう)  
明治44年(1911年)に五社を合祀。下の鳥居前に百五十八段の急な石段があり、境内からの眺望がすばらしい。

**小高台遺跡** (おたかだいせいせき)  
弥生時代から中世の村の跡と方形周溝墓が見つかった。現在の新作小学校付近が古代の東海道の小高駅跡と推定されている。

